

平成28年度大学入試センター試験
受験上の配慮申請書(表面)

※ 太枠の中のみ、黒又は青のボールペンで丁寧に記入してください。

①高等学校等コード						②整理番号				⑥カタカナ記入(姓と名の間は1マスあけ、濁点及び半濁点は1マスです。)																											
1 2 3 4 5 6						7 8 9 10				11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28																											
③出身学校名						⑤課程				⑦生年月日						⑧性別		氏名																			
卒業見込み・卒業の別						全日制又は定時制 0				昭和1 平成2 年 月 日						男 1 女 2		漢字等記入(できるだけ、志願者が自筆で記入してください。)																			
④卒業見込み・卒業の別						⑤課程				⑦生年月日						⑧性別		⑨志願者の現住所・電話番号																			
卒業見込み1 卒業2						通信制1				昭和1 平成2 年 月 日						男 1 女 2		〒 □□□□-□□□□																			
																		電話番号 - -																			

過年度のものをなので、
当該年度は使用しない
てください

※ 卒業見込者の場合は、校長名を記入し、職印を捺印の上、教員(学級担任等)の氏名及び連絡先の電話番号を記入してください。

⑩記入者名 印
教員(学級担任等)の氏名 電話番号 -

※ 「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子(22ポイント)の配付」を希望する者は、受験科目を○で囲んでください。

⑪ 「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子(22ポイント)の配付」を希望する者の受験科目

科目	国語				地理歴史		公民				数学					理科①				理科②				外国語							
	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	工業数理基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	155				156・157				158					159					160・161				162・163				164				

※ 「障害等の種類と程度」及び「受験に際して希望する配慮事項」は、裏面に記入してください。
記入の済んだ申請書はコピーを取り、志願票のコピーとともに大切に保管しておいてください。

大学入試センター記入欄1

⑫	165	166	167	168	169	170	⑬	⑭	⑮
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	---	---	---

※ 大学入試センター記入欄1~3には何も記入しないでください。



平成28年度大学入試センター試験 受験上の配慮申請書（裏面）

※ 該当する「□」の中を、黒又は青のボールペンで塗りつぶしてください。（塗りつぶすのが難しい場合は、レなどチェックで表示してください。）

障害等の種類と程度												
⑯ 視覚障害			⑰ 聴覚障害			⑱ 肢体不自由			⑲ 病弱		⑳ 発達障害	㉑ その他
点字による教育を受けている者	良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者	両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者	左記以外で視覚に関する配慮を必要とする者	両耳の平均聴力レベルが60dB以上の者	左記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者	体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者	上肢の機能障害により筆記をすることができない者又は困難な者	下肢の機能障害により歩行をすることができない者又は困難な者	左記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者	慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者	その他の病気による体調不良等で配慮を必要とする者
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309

㉒ この欄に、受験に際して配慮を希望する理由（症状及び学校等の授業での状況等）を簡潔に記入してください。

㉓ 視覚に関する配慮事項												
点字解答（別室）		点字器等の試験場での使用	文字解答（別室）			拡大文字問題冊子の配付		拡大鏡等の持参使用	窓側の明るい座席を指定	照明器具の持参使用	照明器具の試験場側での準備	
試験時間1.5倍延長			試験時間1.3倍延長			延長なし		14ポイント	22ポイント			
リスニングにおける延長方式	連続方式	音止め方式	リスニングにおける延長方式	連続方式	音止め方式	ICプレーヤー						
□1	□2	□	□1	□2	□	□	□1	□2	□	□	□	
310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	

過年度のものなので、
当該年度は使用しないでください

㉔ 聴覚に関する配慮事項												
手話通訳士等の注意		手話通訳士等の注意	手話通訳士等の注意			手話通訳士等の注意		手話通訳士等の注意	手話通訳士等の注意	手話通訳士等の注意	手話通訳士等の注意	
試験時間1.2倍延長		試験時間1.2倍延長	試験時間1.2倍延長			試験時間1.2倍延長		試験時間1.2倍延長	試験時間1.2倍延長	試験時間1.2倍延長	試験時間1.2倍延長	
リスニングにおける延長方式	連続方式	音止め方式	リスニングにおける延長方式	連続方式	音止め方式	ICプレーヤー						
□1	□2	□	□1	□2	□	□	□1	□2	□3	□	□	
328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	

㉕ 発達障害に関する配慮事項												
マークシート解答（別室）		チェック解答（別室）			拡大文字問題冊子の配付		注意事項等の文書による伝達	別室の設定	リスニングにおいて途中退室を希望する者の配慮			
試験時間1.3倍延長		試験時間1.3倍延長			延長なし		14ポイント	22ポイント				
リスニングにおける延長方式	連続方式	音止め方式	リスニングにおける延長方式	連続方式	音止め方式	ICプレーヤー						
□1	□2	□	□1	□2	□	□	□1	□2	□	□		
344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354		

㉖ その他の希望配慮事項等（記載事項以外で、希望する配慮事項があれば簡潔に記入してください。）

※ 提出された受験上の配慮申請書類は一切返却できませんので、注意してください。